

令和7年4月20日 発行

編集発行 **196号**

社会福祉法人
宇都宮市社会福祉協議会
宇都宮市中央1丁目1番15号
宇都宮市総合福祉センター内
電話 028-636-1216(代)
FAX 028-638-9856
http://www.utsunomiya-syakyo.or.jp

宇都宮市社会福祉協議会 検索

うつのみや 社協だより



Instagram



Facebook



LINE



ホームページ

SNS・ホームページは
こちらから

災害時の支援力の強化を目指して

～災害ボランティアセンター模擬訓練を実施～



ボランティア役を体験中

ボランティアの活動内容を
聞き取り中

災害時、宇都宮市やボランティア・NPO団体等と連携して迅速に支援活動が行えるよう、平時からの関係性づくりとネットワークの構築を図るために開催しました。

—詳しくは、4ページをご覧ください—

“うつのみや社協だより”は、**回覧**です。よろしくお願い申し上げます。



使い道の一例（地区の見守り活動に）

社協会員会費は、住民の皆さまの身近な生活や福祉の問題を解決し、安心して暮らせる地域をめざし、市内各地区（39地区）や市内全域を対象に実施している地域福祉活動の財源となっています。

種別と会費額	種別	会費額	区分
	普通会員	300円	各世帯
	特別会員	1,000円	個人
	団体会員	5,000円	社会福祉施設、団体 など
	賛助会員	10,000円	企業、事業所、個人 など

※会員会費は任意ではありますが、皆さまのご理解とご協力を何卒よろしくごお願い申し上げます。

<税制上の優遇措置>

会員会費には、税制上の優遇措置があります。
 (個人) 所得税 (所得控除)、個人住民税 (税額控除)
 (法人) 損金算入対象 (限度額の範囲内)
 詳細は税務署にお問い合わせください。

令和6年度会費実績額

34,135,023円 (令和7年3月18日現在)
 (※普通会費、特別会費、団体会費、賛助会費)
 皆さまのご協力に厚く御礼申し上げます。

【お問い合わせ】 総務企画課 (総合福祉センター1階) 電話 636-1216 FAX 638-9856

令和6年度
『会員会費』『各種募金』に
 ご協力をいただき、
 誠にありがとうございました!

自治会をはじめ、個人・企業・施設・団体など、多くの方にご協力をいただきました。
 皆さまからの温かいご支援、誠にありがとうございました。



会員会費
 『出前福祉共育講座』



日赤活動資金
 『救命講習』



赤い羽根共同募金
 『保育園の遊具の新設』



歳末たすけあい募金
 『施設のクリスマス会の開催』

活用例

令和
7年度

宇都宮市社会福祉協議会 事業計画

事業方針の概要

本会では、地域で暮らす誰もが安心して生活できるよう、下表にある基本目標・施策を掲げ活動しています。今後も、地区社会福祉協議会や宇都宮市をはじめ、多分野の関係機関・団体等と連携を図りながら、さらなる地域福祉の推進に努めてまいります。



1 福祉のこころをはぐくむ人づくり

- 施策1 「福祉のこころの醸成と交流活動の促進」
- 施策2 「福祉に関する人材の育成」
- 施策3 「福祉共育の推進とバリアのない社会づくり」



▲宇都宮市民福祉の祭典の開催 ▲ボランティア養成講座の開催(傾聴)



2 共に支え合う地域づくり

- 施策1 「地域住民の主体的な福祉活動への支援」
- 施策2 「気軽に参加・参画できる福祉活動の充実」
- 施策3 「共に支え合う地域ネットワークづくり」



▲ふれあい・いきいきサロン事業の推進 ▲災害時における連携体制の構築(宇都宮災害支援ネットワーク連絡会)



3 安心して暮らせる福祉の基盤づくり

- 施策1 「身近な福祉課題に関する相談支援体制の充実」
- 施策2 「将来を見据えた地域における福祉基盤づくりの支援」
- 施策3 「デジタル等を活用した分かりやすい情報提供」



▲成年後見制度の普及啓発

▲SNSの活用

令和
7年度

宇都宮市社会福祉協議会 収支予算

	科目	金額(千円)
収入	① 会費収入	34,200
	② 寄付金収入	5,401
	③ 補助金収入	298,785
	④ 受託金収入	721,597
	⑤ 事業収入	9,122
	⑥ 介護保険事業収入	56,685
	⑦ 障害福祉サービス等事業収入	9,729
	⑧ 受取利息配当金収入	3,342
	⑨ その他の収入	339
	⑩ 基金積立資産取崩収入	93,924
	⑪ 前年度繰越金	70,526
	合計	1,303,650

	科目	金額(千円)
支出	① 地域福祉事業	504,089
	② 福祉資金貸付事業	39,081
	③ 指定管理事業	531,920
	④ 介護保険事業	66,439
	⑤ 受託事業	155,191
	⑥ 在宅福祉サービス事業	6,930
	合計	1,303,650

宇都宮災害支援団体ネットワーク連絡会を開催しました

2/27(木)、宇都宮大学にて開催しました。宇都宮大学の防災サークルUP(宇大生プロジェクト)や栃木県防災士会が今回初参加となり、参加された17機関・団体の約60名で、災害ボランティアセンター運営の模擬訓練を行いました。



当日の様子



【参加団体】

宇都宮ボランティア協会、宇都宮青年会議所、宇都宮大学、帝京大学、宇都宮まちづくり市民工房、とちぎユースサポーターズネットワーク、とちぎボランティアネットワーク、とちぎYMCA、DRF宇都宮、風組関東、UP(宇大生プロジェクト)、栃木県防災士会、日本赤十字社栃木県支部、栃木県消防防災課、栃木県社会福祉協議会、宇都宮市、宇都宮市社会福祉協議会

【お問い合わせ】 総務企画課 (総合福祉センター1階) 電話 636-1216 FAX 638-9856

地区福祉のまちづくり計画が策定されました！

地区福祉のまちづくり計画とは？

地区の福祉課題を把握し、解決に向けてどのような活動に取り組んでいくのか、また将来を見据えて、「福祉のまちづくり」をどのようにすれば実現できるのかを、地区の皆さんで話し合い、中期的(3年～5年程度)にまとめた計画です。

新たに陽南地区で策定！携わった方々にお話を伺いました

■ 計画を策定してよかったこと・感じたこと

- ・ 計画の具現化に向けてアンケート調査を実施したことで、住民の皆さんの声や思いを聞く事ができ、地域の実情に沿った計画を策定することができました。(陽南地区連合自治会 谷田貝 賢司 会長)

- ・ 地区としての明確な方向性が可視化され、住民の皆さんや福祉活動を担う団体にとってもわかりやすいものができました。担い手が変わり続けていく中でも活用していける貴重な冊子だと感じています。(陽南地区社会福祉協議会 小野沢 秀雄 会長)



▲左：谷田貝会長 右：小野沢会長

まちづくり計画策定の一環として地区の情報マップも作成しました



河内・瑞穂野地区では福祉のまちづくり計画の改訂版が策定されました



*福祉のまちづくり計画の策定にはぎんなん基金が活用されています。

【お問い合わせ】 地域福祉課 (総合福祉センター4階) 電話 636-1215 FAX 637-2020

ぎんなん基金へのご寄附ありがとうございました

皆さまのあたたかい善意に心より感謝いたします。お寄せいただいた寄附金は、基金として積み立て、宇都宮市の社会福祉の増進のため、高齢者支援や障がいの理解、地域の子ども・若者の支援、防災活動などに有効に活用させていただきます。

令和6年12月21日～令和7年3月18日

寄附者	金額(円)
スターライト友の会	19,327
匿名	158
(有)匠堂宇都宮 栃木美術倶楽部	5,000
高齢者等地域活動支援ポイント事業利用者875名	264,300
やすらぎ囲碁OB会(A)	1,393
匿名	105,250
やすらぎ荘お客様一同	508
星の杜中学校・高等学校	10,000

寄附順・敬称略

寄附者	金額(円)
匿名	1,000
宇都宮友の会	10,000
匿名	5,000
Band どんぐりころころ	20,000
高瀬 達子(Band どんぐりころころ会員)	1,601
第18回宇都宮市民福祉の祭典実行委員会	104,044
岡本駅前二区自治会会員	15,000

【お問い合わせ】 総務企画課 (総合福祉センター1階) 電話 636-1216 FAX 638-9856

障がい者福祉センター 講座作品のご紹介

障がい者福祉センターでは趣味と仲間づくりを目的として、絵画・書道・組紐・絵手紙・押し花・パンフラワー・パソコンなど、様々な講座を開催しています！

受賞しています！

各コンクールでは、毎年、複数の作品が入賞しています。

10月・1月・2月頃には作品展を実施しています。ぜひお越しください！



▲第41回愛の絵はがき賞
(肢体不自由児・者の美術展)



▲わくわく賞・審査員特別賞
(宇都宮市ふれあい文化祭わくわくアートコンクール)



▲1月に宇都宮市役所で開催された作品展

こんな講座も
あります！



体操
講座



料理
講座

【お問い合わせ】 障がい者福祉センター（総合福祉センター2階） 電話 639-1050 FAX 639-1052

総合福祉センターをご利用ください！

Q 誰が使えるの？



A ボランティア団体や障がい者団体だけでなく、一般の団体などでもご利用いただけます。

Q どんな会議室があるの？



A 12名～120名の会議室、料理実習室や和室があり、全部屋無料Wi-Fiが使えます。受付でマイクやプロジェクターの貸出も行っています。お気軽にお声掛けください！



利用の仕方

① 団体登録（初回利用時・利用期間が空いたとき）

総合福祉センター1階窓口にて行います。活動内容がわかるパンフレットなどがあるとスムーズです！

② お部屋の予約（窓口または電話にて）

窓口または電話にて承ります。ご希望の日時、お部屋をお伝えください。

③ 申請書の提出

窓口で行います。料金支払い後は、キャンセルした場合は払い戻しができないためご注意ください。

④ 利用

③で発行する使用許可書を受付にご提示ください。お部屋の鍵をお渡しします。

【お問い合わせ】 宇都宮市総合福祉センター（総合福祉センター1階） 電話 634-2941 FAX 638-9856

ボランティアセンターからのお知らせ

令和7年度 ボランティア養成講座のご案内

ボランティア活動に興味・関心のある方、
ボランティア活動をやってみたい方のご参加お待ちしております！

実践的なボランティアを学びたい方

講座名	内容
災害福祉救援ボランティア養成講座 (全4回予定)	日頃からできる減災対策や、災害ボランティアについて学ぶ講座です。
サマーボランティアスクール (全2回予定)	高校生や大学生、専門学生を対象とした、夏のボランティア体験講座です。
傾聴ボランティア養成講座 (全4回予定)	傾聴の基本や技術などを、講義やロールプレイを通して学ぶ講座です。

体験を通して、ボランティアのきっかけづくりをしたい方

ぼらんていあ Saturday

講座名	内容
①聴覚障がいを学ぼう	「聞こえないってどんなこと？」 「手話を学ぼう」
②視覚障がい学ぼう	「視覚障がいについて学ぼう」 「点字・アイマスクを体験してみよう」
③精神障がい学ぼう	「精神障がいってなんだろう？」 「精神保健ボランティアについて」
④発達障がい学ぼう	「発達障がいってなんだろう？」 デモンストレーション、不自由体験など



※講座の詳細・申込は、「ボランティアセンターホームページ」「各種SNS」「広報うつのみや」などでお知らせします。
※開催内容等は変更となる場合がありますのでご了承ください。

【お問い合わせ】 ボランティアセンター (総合福祉センター8階) 電話 636-1285 FAX 634-2870

善意銀行

ご協力ありがとうございました

皆さまのあたたかい善意に心より感謝いたします。使用済み切手やプルタブによる益金は、宇都宮市内の地域福祉活動やボランティア活動の推進・支援に活用させていただきます。

令和6年12月21日～令和7年3月18日

寄附順・敬称略

預託者名	預託品等	預託者名	預託品等	預託者名	預託品等
宇都宮精機(株)	プルタブ、使用済切手	匿名	2,472円	(有)鈴木燃料店	プルタブ
宇都宮市保健所健康増進課健康づくりグループ	使用済切手	柏建設(株)	使用済切手	宇都宮ヤマイチ(株)	使用済切手
久保井 光雄	使用済切手	斎藤 富夫	5,000円	三信電工(株)	プルタブ、使用済切手
宇都宮駐屯地 曹友会	10,000円	斎藤 モト	5,000円	平出貨物(有)	プルタブ
(株)野澤實業	プルタブ	斎藤 恵美子	5,000円	ふれあいサロン砥上	プルタブ
(有)清明建設	使用済切手	高橋 英一	5,000円	加藤 キヨ	衣類
(有)富沢塗装工業所	使用済切手	宇都宮塗料工業(株)	使用済切手	宇都宮商工会議所女性部	50,000円
石綱 正	プルタブ	(株)ジャパンセキュリティプロモーション 北関東支社	使用済切手	宇都宮市シルバー人材センター	雑巾
陽東地区老人クラブ連絡協議会	使用済切手	五家英子とたのしく踊ろう会	車いす	砥上団地寿会	プルタブ
宇都宮市まちづくりセンター まちびあ	プルタブ、使用済切手	菊地 孝夫	プルタブ	上町サロン (雀宮)	プルタブ
栃木県中部地区連絡会郵便局	使用済切手	(株)新彩	使用済切手	王子工営関東(株)	使用済切手
高齢者等地域活動支援ポイント事業 参加者151名	49,200円	高橋 康平	5,000円	宇都宮大学共同教育学部附属中学校	プルタブ
ジャービス商事(株)	13,100円	相田 完児	5,000円	(株)公営住宅管理センター鹿沼	使用済切手
		相田 道子	5,000円	江連 良治	使用済切手
		星野 庄三郎	5,000円	宇都宮地区共済会	タオル
		(株)シノザキ	100,000円		